

# 平成15年 春季賃上げ 要求・妥結状況調査（最終集計）

当課では、県内に事業所をおき労働組合のある企業300社（従業員数300人以上の大手150社、300人未満の中小150社）を対象として、毎年、春季賃上げの要求・妥結状況調査を実施している。

調査対象企業のうち、回答のあった223社について集計を行った結果は次のとおりである。（集計は、平成15年12月19日現在）

## 1 平均要求額

- (1) 平均要求額は、5,403円となっている。
- (2) 要求額が最も高いのは、情報通信業で13,187円、医療、福祉で9,163円、非鉄金属業8,273円、の順となっている。  
逆に、最も低いのは、建設業で1,984円、次いでパルプ・紙業2,335円、飲食店、宿泊業3,577円の順となっている。
- (3) 規模別にみると、大手111社の平均要求額は5,191円となっている。一方、中小112社の平均要求額は5,620円となっている。

## 2 平均妥結額

- (1) 平均妥結額は、3,302円、賃上げ率は1.26%となっている。  
前年（平均妥結額3,360円、賃上げ率1.30%）と比べると、妥結額、賃上げ率ともに前年を下回っている。

(2) 妥結額が最も高いのは、情報通信業で6,707円、次いでサービス業5,408円、化学・石油業4,787円の順となっている。

逆に、最も低いのは、飲食店、宿泊業で1,104円、次いで木材・家具業1,278円、ゴム・皮革業1,429円の順となっている。

(3) 賃上げ率が最も高いのは、サービス業で1.95%、次いで医療、福祉で1.76%、化学・石油業1.69%の順となっている。

逆に、最も低いのは、飲食店、宿泊業0.51%、次いで木材・家具業0.54%、ゴム・皮革業0.65%の順となっている。

(4) 規模別にみると、大手111社の平均妥結額は3,802円、賃上げ率1.37%で、前年（平均妥結額3,833円、賃上げ率1.40%）と比べると、妥結額、賃上げ率とも前年を下回っている。

また、中小112社の平均妥結額は2,805円、賃上げ率1.15%で、前年（平均妥結額2,892円、賃上げ率1.20%）と比べると、妥結額、賃上げ率とも前年を下回っている。

妥結額を比較すると、大手が中小を上回っており、その差は997円となっている。

(5) 地区別にみると、妥結額は高い方から筑後、北九州、筑豊、福岡の順となっている。